

仕様書

1. 業務名

令和 8 年度 学生感染予防対策事業（単価契約）

2. 業務内容

B 型肝炎・小児感染抗体検査及び QFT 検査

3. 履行期間

令和 8 年 4 月 2 日（木）～5 月 7 日（木）

4. 実施日程（予定）

令和 8 年 4 月 2 日（木） 9：00～11：00 〈医学科〉
11：00～12：00 〈リハビリテーション学科〉
13：00～16：00 〈看護学科〉
16：30～17：30 〈食栄養学科〉

※ただし、新型コロナウイルス感染症等の影響により、日程変更を依頼する場合がある。

5. 実施場所

大阪公立大学看護学部学舎 B 棟地下 1 階 学生ホール

6. 対象者数（予定）

新入生 370 名

（内訳…医学科：95 名、リハビリテーション学科：50 名、
看護学科：160 名、食栄養学科：65 名）

7. 実施方法

〈医学科・リハビリテーション学科・看護学科・食栄養学科〉一人当たりの検査項目

- ・ B 型肝炎

B 型肝炎（HBs 抗原、HBs 抗体）の有無

- ・ 小児感染症

小児感染症 4 症（麻疹、風疹、ムンプス、水痘・帯状ヘルペス）について抗体検査を実施する。いずれも EIA（IgG）法を実施する。

- ・ 結核検査

QFT 検査を実施する。

※数量増減の可能性あり

8. 契約方法

予定人数であるため、一人当たりの単価契約とする。また、感染予防対策の検査業務にかかる注射器、消毒液等の試薬及び物品や採血及び判定、診断等に従事する医療従事者の経費については、すべて委託料の単価に含むものとする。

9. 検査結果の提出

業務終了後、速やかに以上の事項に関する報告書の提出を行うこととする。

- ① 検査業務の報告は、**個人用報告書**（別紙 1）並びに、**検査結果一覧表**（別紙 2）にて行うこととする。
- ② 個人用報告書については厳封し、事務方にもコピーを提出すること。
- ③ 検査結果一覧表については、紙媒体及び記憶媒体により提出することとする。
記憶媒体については、本学が必要な事項を記入したのち記憶媒体の授受を行うこと。記憶媒体を搬送するときは、データの漏洩、改ざんなどを防止するため、パスワード等を設定し適切な処置を講じること。
- ④ 本学が検査結果に疑義を認めたときは、すみやかに再検査を行い、その結果を報告すること。再検査に伴う費用は受託者の負担とする。
- ⑤ 検査の依頼及び報告方法など詳細については、受託者と協議を行うこととする。

提出期限

〈看護学科〉令和 8 年 4 月 17 日(金)まで

〈医 学 科〉令和 8 年 5 月 7 日(木)まで

〈リハビリテーション学科〉令和 8 年 5 月 7 日(木)まで

〈食栄養学科〉令和 8 年 5 月 7 日(木)まで

※採血実施日程に変更が生じた場合の提出期限については、受託者と協議を行う。

10. 特記事項

業務を円滑に実施するため大阪公立大学医学部は委託機関に次の協力を行うものとする。

- (1) 移動用車両の駐車場を確保する。
- (2) 検査に必要な設備備品の提供に関すること。
- (3) 受検者の受付や誘導に関すること。
- (4) その他検診の円滑な実施に関すること。

11. 担当者

〈医 学 科〉 白川（TEL06-6645-3611）

〈看護学科〉 丹羽（TEL06-6645-3511）

〈リハビリテーション学科〉 歳嶋（TEL06-6167-1261）

〈食栄養学科〉 雪野（TEL06-6605-2801）

12. その他

- (1) 本仕様書に疑義のある場合は、担当者まで照会すること。なお、契約後の疑義はすべて本学の解釈による。

所 属 大阪公立大学医学部 医学科・リハビリテーション学科、看護学部 看護学科

番 号

学 籍 番 号

氏 名

検査実施日

B型肝炎・小児感染抗体検査及びQ F T 検査

肝炎ウィルス検査				
	HBs 抗原		HBs 抗体	
	定量	定性	定量	定性
検査結果				

小児感染症／抗体検査				
	麻疹	風疹	ムンプス	水痘・帯状ヘルペス
判定基準 EIA(IgG)法	(+)16.0 以上	(+)8.0 以上	(+)4.0 以上	(+)4.0 以上
検査結果				
判定				

結核検査	
	Q F T 結果
Nil 値	
TB1 値	
TB2 値	
Mitogen 値	
判定	

報告者

令和7年度 大阪公立大学医学部医学科・リハビリテーション学科、看護学部看護学科(1年生)

[illegible]